別表1 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室等を除く。)の換気状況評価表(A4)

定年月日		測定機器 メーカー名			型式番号等	
階	室名*注1	必要換気量 (m3/h)	換 気 方 式	換気設備機種名*注2	換気状況の評価*注3	判定
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正
			一種 ・ 二種 ・ 三種			指摘なし・要是正

- 注1) 中央式空調設備などで、複数室の外気取り入れをまとめて行い、それらを一括して評価する場合は、まとまりを構成する複数の室名を記入する。
- 注2) 室ごとに単独の換気扇がある場合など、換気設備が特定されている場合は、その名称を記入する。
- 注3) 換気状況の評価欄には、外気取り入れ口における風量測定を行うことが最も確実であり、換気量測定を行った場合は、その測定結果を記入する。 これに代わる方法として以下の確認等を行った場合には、その結果を記入する。
 - ・各室の二酸化炭素濃度の測定を行い、居住者数と測定値に矛盾がないか確認する。
 - ・外気取り入れ送風機の電流値を測定し、定格値と比較して矛盾がないか確認する。
 - ・中央制御盤等で、取り入れ外気量のモニターを行っている場合には、その計測結果に問題がないか確認する。
 - ・個別の換気設備では、その運転状況、フィルターの目詰まり状況、清掃状況などの目視確認を行い、問題点がないか確認する。

別表 2 換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表 (A4)

測定年月日		T	測定機器 メーカー名		T .	型式番号等		•	
室番 (場所)	使用器具	発熱量(kW)	換気型式(n)	必要換気量(m³/h)	開口面積(m²)	測定風速 ^{*注} (m/s)	測定風量 (m³/h)	判	定
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	・要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	· 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	· 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	· 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是正
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	・要是正
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	・要是」
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	· 要是
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	 要是
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是〕
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是』
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是正
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是〕
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	• 要是正
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	・要是」
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2		1			指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2		1			指摘なし	
			40 · 30 · 20 · 2					指摘なし	

注) 測定風速欄には、原則的に測定した箇所の平均風速を記入する。

別表3 排煙風量測定記録表(A4)

加孜		·)						
測定學	平月 日		測定			型式番号等		
1		排煙模	幾系統(機器番号	統(機器番号等) 排煙機銘板表示 排煙機の規定風量				
						最大防煙区画面積	$m^2 \times 1$ or $2 =$	m3/min
2								Val +
	階	室	名	排煙口面積 (m²)	測定風速 (m/s)	測定風量 (m³/min)	規定風量 (m³/min)	判定
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
								指摘なし・要是正
3					煙機			Mail 📑
		排煙機 (番号等)	煙排出口面積 (m²)	測定風速 (m/s)	測定風量 (m³/min)	規定風量 (m³/min)	判定
								指摘なし・要是正

4	直結エンジン	(内燃エンジン)	の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有	· 無		指摘なし・要是正

- 注1) 測定風速欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。
- 注2) 原則として、排煙口の風量測定結果により判定を行うが、当該室の諸事情により 測定を行うことが困難な場合は、当該排煙機の同一排煙系統で最大防煙区画面積に 相当するエントランス、廊下、休止中の会議室等の排煙口を開放した後、排煙機の 煙排出口風量のみを測定し判定を行う。
- 注3) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、 測定値等が適正であるか否かを判定すること。

5	排煙口配置・系統図	(排煙機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)

別表3-2 排煙風量測定記録表(A4) 給気式(特殊な構造の排煙設備)

別衣	3-2	排煙風重側足	L 記 琢 衣 (A^2)	4) 稍刻丸(特殊/。	4.伸垣の排煙	. 武게 用 /						
測定	年月日		Ži .	則定機器 メーカー名				型式番号等				
1	給気送風機系統(機器番号等)			給気送風	機銘板表示		糸	気送風機の	生能(風量)			
1											m³/	min
	•											
				排	煙	口					判	定
9	階	室	名	排煙口面積 (m²)	測定風速	(m/s)*注1)	測定風量	(m³/min)	規定風量	(m³/min)	十月	足
4											指摘なし	・要是正
											指摘なし	・要是正
				給	気 送 厘	機					半[定
3			及込口面積(㎡)		測定風速	(m/s)*注1)	測定風量	(m³/min)	規定風量	(m^3/min)	71	足
		•				•					指摘なし	・要是正

4	直結エンジン(内側	然エンジン)の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有	· 無	指摘なし・要是正

- 注1) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。
- 注2) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、 測定値等が適正であるか否かを判定すること。

5	排煙系統図	(給気送風機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)

別表3-3 排煙風量測定記録表(A4) 加圧式(加圧防排煙設備)

測定年	平月 日		Ú	則定機器 メーカー	一名		型式番号等					
1		給気送風機	系統	(機器番号等)		給気送風機銘板表示						
1									m³/m	min		
						遮煙開口部・空気逃	<u>-</u>					
	階	室	名	空気逃し口の方式	大*注1)	測定排煙風速*注2 (m/s)	規定排出風速*注3 (m/s)	算定式*注3)	遮煙開口部の高さ(m)	判	定	
				1. 自然方式 2. 機械方式						指摘なし	. 面 見 正	
				3. 併用方式						1日1向/よ し	* 安定止	
				1. 自然方式						生体とこ	西日 丁	
2				2. 機械方式 3. 併用方式						指摘なし	• 安定止	
				1. 自然方式						10 kg 3/1	悪日	
				2. 機械方式 3. 併用方式						指摘なし	• 安定止	
				1. 自然方式						145 left 3. 3	- ローア	
				2. 機械方式 3. 併用方式						指摘なし	・要走止	

3	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有 ・ 無	指摘なし・要是正

- 注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。
- 注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入 する。
- 注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算出し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。
 - ① $V = 2.7\sqrt{H}$ ② $V = 3.3\sqrt{H}$ ③ $V = 3.8\sqrt{H}$
- 注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、 測定値等が適正であるか否かを判定すること。

4	排煙系統図	(給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)

別表 4 非常用の照明装置の照度測定表(A4)

<u>为我工 列用用空無列級置空無</u>					
測定年月日	測定機器 メーカー名		型式番号等		
光源の種類	最低照度の測定場所		最 低 照 度 (1	v)	判定
九	階	部屋・廊下等	双色 灬 久 (1	Α)	19 7
白 熱 灯					指摘なし・要是正
蛍 光 灯					指摘なし・要是正
LEDランプ(自動検査機能なし)					指摘なし・要是正
LEDランプ(自動検査機能あり)					指摘なし・要是正
その他(灯)					指摘なし・要是正

(別紙)

階 別	測定場所	測 定 位 置 ^{*注1}	光源の種類 ^{*注2}	照度 (1x) * ^{注3}	判 定
					指摘なし・要是正
					指摘なし・要是正
					指摘なし・要是正

- 注 1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。
- 注 2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、LEDランプ(自動検査機能なし)、LEDランプ(自動検査機能あり)、その他の別及び電池内蔵のものにあっては、 (内)と付す。
- 注 3) 「照度」欄には、自動検査機能を有していない場合は、照度の値(lx)を記入し、自動検知機能を有するものにあては、「一」を記入する。